

一般質問通告事項一覧表

平成22年 第2回 俱知安町議会定例会

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
1	榊 政信	公共施設の耐震について	<p>平成20年度補正予算に計上され、昨年繰越し実施された「文化福祉センター耐震診断事業」の結果について、ご説明下さい。(耐震診断結果の資料の提出もお願いします。)また、結果に対する今後の対応についても教育長よりお聞かせ下さい。</p> <p>俱知安中学校、東陵中学校の耐震補強工事が始まりましたが、他の避難所となっている公共施設の耐震診断・耐震化計画について、「俱知安町耐震改修促進計画(H21～H27)」では、順次耐震診断調査を行うこととなっていますが、実施計画について町長よりお聞かせ下さい。</p> <p>対策本部となる役場庁舎の耐震診断は、計画の中にありますか。防災計画では、役場庁舎がダメなら、消防署が代替となっていますが、それは耐震調査とは別問題だと思いますが、如何でしょうか。</p>	町長 教育長	
2	〃	住宅改修事業の推進について	<p>4月からスタートした「俱知安町住宅改修促進補助事業」が順調に進んでいるようです。</p> <p>5月末の2ヶ月で予算額の約80%の推移を見せています。この分ですと、予算額に達するのも時間の問題です</p> <p>対象工事金額と助成金を比較すると、10倍の経済効果を生んでいますし、多くの事業者が関わっているようです。</p> <p>この事業は、2年間の事業ですが、予算額に達したら今年度の事業は、終了してしまうのでしょうか。</p> <p>住宅改修事業は、3つのメニューがあり、それぞれに予算額が決められていますが、拘らずに合算した予算の執行もあるでしょうし、追加予算を組むことも考えられます。</p> <p>今後の事業の進め方について、お考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
3	榊 政信	安全な道づくりについて	<p>山々に緑が映え、やっと初夏の気候になってきました。つい先日までの雪に覆われていたことを忘れてしまいますが、雪解けの3月末から4月にかけて、町のいたる所の町道が凸凹となり、通行に支障をきたす状態になっています。毎年のことですが、春を過ぎると元通りになるので、凸凹注意の看板で対処しています。</p> <p>毎年、数本ずつですが、道路改良工事が行われておりますが、現状の道路状態の把握と改良計画について、お聞かせ下さい。</p> <p>道路改良計画には、優先順位が付けられ、その順位に従って改良工事が進められているのでしょうか。それらを情報公開することでそれぞれの地域の理解も得やすいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>また、改良工事に対する設計や予算額など民間提案型の企画、あるいはOBなど元プロのシニアの知恵を借りるといった従前とは違った依頼(協働)の進め方もあるように思いますが、町長はどの様に思われるのでしょうか。お考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	
4	"	「ひらふ坂」の整備について	<p>北海道で、道々ニセコ高原比羅夫線、通称「ひらふ坂」の歩道の設置とロードヒーティング化が計画されており、来年度の着工を目指して、今年度、調査・設計が行われると報道されています。</p> <p>景観に配慮して電線類の地中化も検討されているそうですが、計画の概要についてご説明下さい。</p> <p>また、歩道のロードヒーティングの維持管理費については、地域事業者や住民の負担が条件とされているようです。</p> <p>倶知安町観光振興基本計画(H21.3)では、歩道の融雪、電線類の地中化の取組み主体は行政と明記されています。行政は勿論ですが地域や観光関連事業者などが一体となって観光振興につなげていかなければと考えますが、ヒラフ地域のインフラは、防犯灯の設置など様々な整備の対応が求められています。ハードは勿論ですが、維持管理など地域負担(金銭・人力)を伴うソフトなもの、課題満載です。在住していない事業者も多くあります。分かりやすいシンプルな仕組みが必要です。町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
5	榊 政信	再度、地域医療について	<p>昨年度、羊蹄山麓7町村で、倶知安厚生病院に対して、救急医療体制維持のために、1億2000万円の財政支援を行いました。</p> <p>最近の新聞報道では、同じ後志の余市協会病院が北後志5町村に2500万円、岩内協会病院は岩宇4町村に6500万円の財政支援を求めているとのこと。財政的な支援は国の「公的病院に対する財政措置」を今後も活用できるのでしょうか。</p> <p>平成22年も半年が過ぎました、その後の倶知安厚生病院の状況はどうなのでしょう？医師の辞職があり、医師確保に奔走しているとも聞こえてきています。</p> <p>「(仮称)医療機能協議会」での協議の状況や倶知安厚生病院の現状について、お聞かせ下さい。</p> <p>医師の減少は、数少ない医師の負担を確実に重くします。医師がいなくなれば、救急医療どころか医療そのものがなくなります。医師がいてくれるような環境を病院だけでなく、行政も住民も共に作っていくべきと考えますが、町長のお考えをお聞かせ下さい。</p>	町長	
6	阿部 和則	新幹線はいつくるの？	<p>国土交通省が今年の12月に開いた「整備新幹線問題検討会議」で着工の条件とした5つの項目の中に、「並行在来線の経営分離についての沿線自治体の同意」があります。始めは後志8町村の足並みの乱れが懸念されていましたが、ここに来て函館に問題が発生しました。</p> <p>「新函館駅」と「現函館駅」を結ぶ在来線を存続させる事を議会が決議したのです。「分離不同意」の決議です。道が調整に乗り出しましたが、展望は開けてないようです。この8月にも着工の可否がきまる予定ですが、総理大臣の交代や参議院選挙の結果にもよりますが、現時点での見通し、最新情報があればお聞かせください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
7	阿部 和則	リフォーム補助金の追加はありますか？	<p>今年度新設されたリフォーム補助金交付事業は、5月末時点で32件の申請を頂き、工事金額5,287万円、助成金553万円の執行となっております。5月15日には町と商工会議所が合同で「住まいの相談会」を開催しPRに勤めました。その時に行ったアンケート調査では、“リフォーム”を計画している、“今後の参考にしたい”という町民の方が多数いらっしゃいました。</p> <p>今年度の予算はあと150万円不足です。私は、5,000万円以上の工事金額が生まれ、建築関連事業者が活況を呈しているわけですから、この流れを持続させる、すなわち追加補正するべきと考えておりますが、町長のお考えをお聞かせください。</p>	町長	
8	〃	子育て支援住宅を建ててください	<p>蘭越町における「低家賃住宅」について伺ってまいりました。町が単独で建設するかわりに入居条件は町独自で決めれるということでした。昆布地区には2棟12世帯が住んでいますが、ほとんどの世帯が移住者で子育て世帯という事でした。</p> <p>倶知安町で、昨年1年間で町営住宅に申し込みをした総数は110世帯。うち、子育て世帯数は44あります。比較的新しい町営住宅は常に倍率が30倍を超え、なかなか入居できません。ですからニセコ町に流れ、ニセコ町も倍率が高くなると蘭越町や真狩村や京極町の公住を探す。それが現状なのです。</p> <p>「倶知安町次世代育成支援対策推進 後期行動計画」では、子供を増やす、子供を育てていくためにはゆとりある居住環境は必要不可欠である。その為には「ストック総合活用計画」や「住生活基本計画」にきちんと位置付けをすると明記してあります。上記「行動計画」では、子供をもうける阻害要因として、「経済的理由」を挙げる親が47.5%と圧倒的多数を占めています。町営住宅を沢山建てて民業を圧迫すれと言っているのではありません。厳しい環境の中でも子育てに頑張っておられる世帯の方が、最優先で入居できる制度。そのための町単独での町営住宅の建設を考えていただきたいのです。多くは要（次項へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(8)	阿部 和則		(前項より) りません。該当する世帯を調べていただき、必要戸数だけでよいのです。町がどんなに教育の環境を整えてあげても、帰る家が、狭い、汚い、寒い。親は高い家賃が常に負担。こんな住環境をぜひとも改善して欲しいのですが、町長のお考えをお聞かせください。	町長	
9	三島 喜吉	開基120年記念事業 について	<p>明治25年5月に徳島県人真鍋濱三郎・山田邦吉ら開基開拓者10数名により開拓の鍬が入れられてから平成23年に開基120年の節目を迎えます。</p> <p>倶知安町の現在の発展を考える時、先人のご苦勞に感謝する気持ちを忘れてはならないと思います。平成3年に開基100年の記念事業が全町あげて盛大に行われておりますし、このことはまだ記憶に新しいことであると思います。</p> <p>倶知安町は110年の記念事業は実施しておりませんが、私は20年単位での節目は必要と思っております。</p> <p>現在大変な経済不況の中での大きな財政負担を伴う事業は大変と認識しておりますが、記念すべきこの120年の歴史を振り返り、町民に先人への感謝と今後の倶知安町の発展を考える事業は必要と思っておりますが町長の前向きなお考えをお願いいたします。</p>	町長	
10	"	家畜伝染病「口蹄疫」の 予防対策について	<p>4月20日に宮崎県で10年ぶりに感染が確認され現在大変大きな被害が確認され約18万頭の家畜が処分される事態になって一向に終息の兆しが見えなく大きな社会問題化しております。北海道でも10年前に十勝地方での発症が確認され大きな問題となったのは記憶に新しいと思います。</p> <p>この「口蹄疫」が北海道まで波及影響すると現在の家畜王国「北海道」が壊滅的被害が想定されることから、倶知安町でも予防対策を講じていると思いますが、その対策についてお伺いいたします。</p> <p>また、周辺町村では予算計上して酪農家の予防薬剤等の費用軽減に(次項へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(10)	三島 喜吉		(前項より) 努めている町村もあるとお伺いしておりますが、現在での他町村での 取り組み状況と倶知安町としての支援策についてお伺いいたします。	町長	
11	〃	「スキーの町宣言」くっ ちゃん町	昭和47年12月10日に倶知安町が「スキーの町」を宣言して以 来約40年の歳月が経過して、倶知安町にとって「スキー」は象徴的 な存在であります。歳月の流れによりスキー人口の減少やスノーボ ードへの移行などで、多少形を変えつつありますが、最近特に倶知安 出身の生徒の活躍が目につくようになりました。先日は新聞報道によ りスノーボードクロスで世界ジュニア選手権出場を果たした倶知安 出身の生徒の報道がありました。この大会は2014年ロシアの ソチで開催予定の冬季五輪への出場へもつながっていく大会であり ますし、他にもまだ数名世界大会への出場をする方がいると伺って おりますが、何とかこの方々への応援支援の方法がないか問い合わせ が、何らかの形での支援が必要と思っておりますが町長のお考えを お願いします。 また「スキーの町」を宣言している倶知安町として小学校・中学校 でスキー授業を行っておりますが、その現状とその取り組み方につ いて教育長にお伺いいたします。	町長 教育長	
12	鈴木 保昭	少子化の問題と子育て 支援中心の現在の政策 は、老人問題を枠外に押 しやる結果となっている。	少子化の問題と子育て支援中心の現在の政策は、老人問題を枠外に 押しやる結果となっている。 核家族化の進行は子から孫への教育が、高齢者から老後の役割とし て引き離され、高齢者の生きがいを奪い、結果として若い世帯へ過度 な肉体的、経済的負担がかかるとともに、望ましい子育ての風習が捨 て去られたことが指摘されています。老人が子育て支援することによ り、家族制度による家庭教育を再確認して、将来の日本が良い伝統を 引継ぎ、倫理観に基づく道徳心が旺盛で、対外的に礼儀正しく好感が 持てるとともに社会秩序が整った、日本人感覚を身に付けた古きよき (次項へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(12)	鈴木 保昭		<p>(前項より)</p> <p>時代を再現しなければならないと思います。昨今の社会的基盤そのものが、まさに現在の構造改革によって崩されつつあり、社会福祉基礎構造改革の名のもとに進められている福祉供給の公的責任の放棄と市場原理の導入は、福祉サービスの受給における不平等や格差を拡大することでこうした社会的基盤の崩壊に拍車をかけている。わが町にとっても居宅介護事業を当分の間、休止されており、効率化・民営化の名のもとに、福祉供給における公的責任が放棄されています。</p> <p>老人にも富むものと貧しきものがありますが、本当の福祉を考えるのであれば、貧しき者にもやさしい、公的サービスを拡充していく方向を目指されるべきと考える。また、過日に委員会で説明のあった老人世帯の火災報知機の補助は、70歳以上の持家者に限るなど、本来安全のための火災報知機を必要とされているのはアパートに入居している弱者老人であり、その老人は大家に付けてもらえなどは理解しがたい仕打ちであります。子供には手厚く、老人には厳しい昨今です。</p>	町長	
13	"	なくしてはならない自衛隊俱知安駐屯地の拡充促進	<p>国において、新たな安全保障環境に対応するため、平成21年度末を目途に、現防衛計画の大綱の見直しと次期中期防衛力整備計画の策定が進められていたが、政府は、政権交代を踏まえ、時間をかけて見直す必要があるとして、期限となっていた去年の取りまとめを見送り、今年の年末まで先送りしました。</p> <p>これを受けて、政府は、近々にも学識経験者などによる有識者会議を設置して、議論を本格化させることにしています。</p> <p>新たな大綱の取りまとめにあたっては、沖縄のアメリカ軍普天間基地の移設問題をめぐって、日米関係が揺れるなか、日米同盟のあり方など安全保障の基本的な政策をどう示すのかや、自衛官の定員や装備品など、中長期的な防衛力整備のあり方について、どのような方針を打ち出すのかが焦点となります。</p> <p>まさに正念場であります。</p> <p>(次項へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(13)	鈴木 保昭		<p>(前項より)</p> <p>近年、北海道においては第5師団及び第11師団が旅団化されるなど、特に陸上自衛官の削減が行われ、国土防衛上の問題はもとより地域の安全と安定、更には地域経済や地域社会に大きな影響を与えています。</p> <p>今後、これ以上駐屯地の削減などが行われた場合、多大な影響を及ぼすことは必至であり、長年にわたる自衛隊との良好な関係を維持して、その貴重な歴史を将来にわたって持続すべきであります。</p> <p>このことから、陸上自衛隊倶知安駐屯地の拡充を地域住民の総意として町長は政治生命をかけて、危機感を持って、中央に強く求めるべきである。</p>	町長	
14	"	倶知安ブランドの確立を	<p>町のブランド要素の選択条件</p> <p>強いブランドを構築するためにはブランド要素を適切に選択して、ブランド認知を高め、良好で豊かなブランド連想を形成しなくてはなりません。適切なブランド要素の条件は、次の5つにまとめられます。</p> <p>記憶可能性 意味性 移転可能性 未来適合可能性 防御可能性</p> <p>以上を踏まえた町の施策が考えられないか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
15	鈴木 保昭	歩いて暮らせる「コンパクトなまちづくり」	<p>新幹線を視野に入れるあまり、課題を忘れてはならない。 生活の諸機能や都市機能を集めることで、歩いて暮らせる「コンパクトなまちづくり」に取り組んでいくべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地再開発事業により取り組んでは ・低層階を商業スペースとし上部を共同住宅とした構想 ・街中広場をつくり、街中での滞留時間を増やし賑わいをつくり出すために造られたイベント広場 ・さまざまな催し物が行われ、再開発事業と相乗効果をなして街の賑わいに大きく貢献 ・だれもが利用しやすい都市施設の整備 ・ユニバーサルデザインの考え方に基づいて、高齢者からファミリー層、若年層まで市民誰もが安心して利用できる魅力的な生活空間としての道路や公園等の都市施設の整備・改善 ・シネマゾーン・飲食施設、若者が誇りを持って集える中核都市としての施設 	町長	
16	〃	ひらふの光ケーブルの地下埋設	<p>4年後には、ホットネットとの契約も地域イントラネットの補助金も切れる時期であり、仮に「ひらふ坂」の改修工事に伴い電線の地中化が行われた場合には光ケーブルの地中化も4000万円の事業費といわれている。</p> <p>これを機にN T Tに切り換えることを現段階において、すでに検討する時期ではないか？</p>	町長	
17	〃	景観条例の成果は	議員提案で成立した景観条例ですが、施行後の成果は	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
18	鈴木 保昭	北地区にもエコガレージ	<p>エコガレージは子供たちのエコに対する関心とごみの認識、学習の場</p> <p>ヨーロッパの先進国にも匹敵する快挙</p> <p>更に進化 北地区にも設置 100%のエコを町民の努力と工夫で実現</p> <p>転勤・若年層のために家具等のリサイクル使い回し制度の確立</p> <p>衣類等の常設のエコ市を</p> <p>焼却施設の更新状況について</p> <p>燃料化についての実証 Refuse(廃棄物)Derived(導かれた)Fuel(燃料)の略で、家庭や事業所から出される燃えるごみに破碎、乾燥して、不燃物を取り除き、消石灰などの添加物を加えてクレヨン状に押し固めたものです。作られたRDFは、どこで使われるのか</p> <p>搬入されるごみと比較しておよそ体積で1/4、重さ1/2程度になるため保管及び輸送に適しています。</p> <p>添加物(消石灰)を加えて成形するため悪臭、腐敗がほとんどありません。</p> <p>燃焼時の発熱量が安定しているため、燃焼による環境負荷への低減が見込まれています。燃えるごみの重量に対し、約半分のRDFが作られます。(燃えるごみのおよそ半分は水です。)</p> <p>良いところづくめですが、まず町役場のボイラー・学校のボイラーでの実証実験も大切</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
19	鈴木 保昭	新人を育てると言った 気概 町職員は公僕 である	<p>生きていの中で、自分の身に降りかかることは、すべて必然です。意味があります。そう考えれば、苦難や試練のときを迎えても、それを乗り越え、さらに一回り大きな自分になることができます。自分に反省すべき点があります。</p> <p>ひとりの青年はこう言い残してこの町を去りました。この町の人と結婚してこの町の役に立ちたい、彼の夢はさりました。</p> <p>私は新人を育てる 後輩が入ると見違えるように成長する人がいます。地位が人を成長させるとはこのことだと思えます。立場が人を育てる事はよく知られている事です。</p> <p>立場が変わった時、今までの要求されていた職務が変わるのは勿論ですが、働きぶりを変えることが出来るかどうか、問われます。</p> <p>仕事を他人に、部下にまかせれないのは上司として失格・上司の能力欠如</p> <p>志の高い若いスタッフたちに、まだ未整備な必要とされる役割の仕事に、もっとスピードを上げてチャレンジできるように、何とか良い公平な職場の確立</p> <p>閉鎖的な職場では新人が育たない 新人を育てられない気概がない</p>	町長	
20	"	町民こそ王者	<p>行政改革は、町長部局、教育委員会所管、それぞれどこまで進んでいるのか</p> <p>役場の予算を付けてやる・・・意識改革を</p> <p>「補助金を出してやる、道路を直してやる。」という考え方が、多くの役所に見受けられると感じるのは私だけではないと思う。俱知安町はそのような考え方ではないと思っているが、税金を払う町民こそ王者なので、町民目線に立った計画的な事業対応を図るべきではないか。</p>	町長 教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
21	鈴木 保昭	文化芸術振興に目を向けよ	<p>寒別にもひらふにも文化芸術が芽吹いている 文化は未来の糧であり、文化のないところに心の豊かな子どもは育たないので、官民間わず文化・芸術施設等を学校教育で活用できないか</p> <p>美術館があって図書館がないのは不自然 図書館は子ども達の自習・学習の場でもあり、倶知安にはその図書館がない。 子ども達の学習の場づくりとしての教育・文化施設整備を進められ、子ども達等の教育環境を整えられたい。</p>	町長 教育長	
22	笠原 啓仁	政府が掲げる「新しい公共」について	<p>鳩山前首相は昨年10月の所信表明演説や今年1月の施政方針演説において「新しい公共」という考え方を披露し、その推進をはかっていくことを表明しました。そして、その具体的な政策を議論するため政府内に「新しい公共」円卓会議を設置しました。総理辞職直前の6月4日、その円卓会議が「新しい公共宣言」を発表しました。</p> <p>この「新しい公共」は鳩山前首相が重要視した政策の一つとされています。菅新政権もこの考え方を継承していくとしています。</p> <p>すでに、この「新しい公共」という考え方にに基づき、さまざまな施策を試みている自治体も出てきているようです。</p> <p>この「新しい公共」という考え方についてご説明ください。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
23	笠原 啓仁	社会資本整備総合交付金について	<p>国土交通省は今年3月、平成22年度に新設する「社会資本整備総合交付金」制度の骨子をまとめ、全国の自治体に通知したとのことです。既存の補助金を統合するなどして平成22年度予算では総額2.2兆円を計上しています。</p> <p>今回の制度は、新政権が推し進める「事業ごとの補助金を廃止し、一括交付する」という政策の先取りとも言われています。自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる新たな交付金として積極的に活用を図ることができる一方、自治体における新たな無駄遣いのきっかけになると指摘する声もあります。この交付金制度の概要と本町としての考え方についてご説明ください。</p>	町長	
24	"	厚生病院の経営状況と地域医療の確保について	<p>本町を含む羊蹄山麓7町村は昨年度、厚生病院の赤字補てんとしての財政支援に平成21年度限り、全体で1億2千万円の補助をしました。</p> <p>本町はそのうちの7割に当たる8400万円を負担しました。そこで、以下の点についてご説明ください。</p> <p>平成21年度の厚生病院の経営状況について。</p> <p>議会の「地域医療の確保に関する特別委員会」が昨年12月に行った審査報告では3点にわたって審査意見を付しましたが、それらについての町としての取り組み状況について。</p> <p>(次項へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(24)	笠原 啓仁		<p>(前項より)</p> <p>審査意見</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 倶知安厚生病院の救急医療業務を含む医療業務全体の赤字の解消責任は、北海道厚生農業協同組合連合会（厚生連）にあるのであるから、町長は厚生連に対して赤字解消のための経営改善計画を早急に策定することを求めること。この改善計画の策定にあたっては、医師、看護師を始めとする職員の確保と資質の向上に努めることや病床を含む病院施設を他の医療機関の利用に供することなども検討すること。 2 町長は、本町における地域医療の確保に向けて、町・町民・公的医療機関としての厚生病院と他の医療機関が適切な役割を担うための全町的な枠組みを早急に作り、町民の理解を深める啓発活動を行うと同時に北海道や関係町村との連携を深めること。 3 町長は、この補助金に係る「協定」をする場合は、今回の措置は平成21年度限りのものとし「協定書」案が策定され次第、本委員会に提示すること。更に、仮称「医療機能協議会」を早急に設置し、厚生病院の機能を維持するための協議を進めること。 	町長	
25	"	花園牧場の管理・運営について	<p>前回の議会でもこの件に関して質問しましたが、その後、宮崎県において肉牛への口蹄疫の感染が確認され大きな社会問題となりました。</p> <p>先日開催された「花園牧場運営委員会」において、口蹄疫予防に関する本町としての取り組みが議論されました。</p> <p>そこで、以下の点についてご説明ください。</p> <p>本町としての口蹄疫予防に向けた取り組みについて。</p> <p>口蹄疫予防対策の1つとして、牧場へは関係者以外一切立ち入りを禁止するという措置がとられることとなりました。口蹄疫が問題化するか否かに関わらず、こうした措置は牧場の管理運営上、日常的に取られるべき措置であり、目的外利用は厳に慎むべきと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
26	荒野 洋子	第1次産業を守るために 口蹄疫などに備えて	<p>口蹄疫に対する備えは大丈夫ですか 北海道は我国の食糧基地として大きな存在です。食糧の安全、安心のことからも重要な大地です。</p> <p>今、九州地方で打撃を受けています口蹄疫の病原ウィルスは、偶蹄類間にその感染のおそれがあるとお聞きしています。牛、豚、羊、水牛、やぎ、鹿等は偶蹄類に分類されています。</p> <p>宮崎県では、今、牛と豚にその感染が出ていますが、北海道では牛、豚の他にめん羊も多く飼育され、又、野生のえぞ鹿も年々頭数をふやし、昨今では、後志にもえぞ鹿が住むようになっていました。このことから、道内には絶対ウィルスがもちこまれぬようにしなければなりません。その為、本州とは違う対策も必要かと思えます。人間もウィルスを運ぶおそれがありますので、不用意に人間と動物の接触もひかえなければならぬ等、防止には幾多の手法が考えられると思えますが、PRも含めて、町の施策をお伺いいたします。</p>	町長	
27	〃	いのちを大切に 人1人の尊厳を守って 1	<p>1. 自死者が出ない社会に 一年に3万人を超える若もの、高齢者の自死者が出ていますと、年の暮れに発表されています。いたましいことです。</p> <p>2. 高齢者が住みづつけられる為に。</p> <p>3. 病院の充実をめざして。</p> <p>4. 若ものが希望をもって、社会とかかわるには。</p> <p>町政のなかでどんな手だてがとられていますか。現状と、これからについてお伺いいたします。</p>	町長	
28	〃	倶知安駅跨線橋に（仮称）「トランクレール」のお願い その	<p>先の3月定例議会でお願ひ致しました。その時のご回答いただきましたことにつきましては、突然の質問でしたので、それは理解出来ました。</p> <p>しかし、その後、私もあちこちを歩いて経験しましたことは、今は買物客の車付バックなどでも利用できる階段に厚い板を一部にとりつけてあるようなところも数ヶ所目に見ることがあります。</p> <p>（次項へ続く）</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(28)	荒野 洋子		(前項より) JR駅にとりつけるのであるから、もちろん、安全の確保も必要ですが、「観光客を呼ぼう」「年後には新幹線を」といきごむ当町としては、JRとの話し合いを深め、ぜひ実行されますよう特段のお願いを致し、現在の研究されていらっしゃることを又は進捗状況をお聞きしたいと存じます。	町長	
29	竹内 隆	北海道の「定住自立圏構想」とは？	件名のとおりですので、あれば資料を配布しての説明を求めます。	町長	
30	〃	観光は小樽に学ばませんか？	本町として、小樽の観光振興策(下に新聞記事をつけてます。)をどう評価し、どこか学ぶべきところはありませんか？ 市は、今後の観光誘致について①修学旅行②中国人③道央圏に力を入れる方針で、修学旅行については本年度から、宿泊する学校に対する助成金制度を新設した。	町長	
31	〃	住宅リフォーム助成予算の追加はありえますか？	リフォーム助成の利用状況とその伸びの予測の中で現在の予算措置状況で間に合いますか？不足が予測される場合、それで打ち止めとするのか？それとも予算の追加措置というものもあり得るのでしょうか？	町長	
32	〃	住宅新築助成について	総合的住宅施策の構築は、町営住宅施策や住宅リフォーム施策の充(次項へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(32)	竹内 隆		<p>(前項より) 実とならんで、住宅新築や民間賃貸住宅の施策を創設していくことなどによってなされるものと思われます。 その中で、町有地宅地分譲促進のために、そこでの住宅新築を助成しては？という声もあるようですが、これは町の施策としては著るしく公平を欠くものとなります。そのような方策ではなく、より公平で、新築促進の実効性をもった形での住宅新築に関する施策は考えられませんか？</p>	町長	
33	〃	国保会計の赤字解消策について 収納率の向上・一般会計からの繰入れ・税率改定による	<p>臨時議会の質疑で大要は説明されましたが、「資料」があれば、配布をして、より詳細・具体的に説明して下さい。</p>	町長	
34	〃	医療費の窓口負担の無料化・低額化の推進を！	<p>医療費(国保です。)の窓口負担の減免制度の内容について、ご説明下さい。 平成21年7月 厚生労働省通達「生活に困窮する国民健康保険の被保険者に対する対応について」を資料として配布して下さい。</p>	町長	
35	〃	道立高校適正配置の進捗状況は？	<p>道立高校適正配置の進捗状況と本町2高校の将来的見通しは？ 又、「地域キャンパス校」、「総合学科」、「普通科単位制」、「フィールド制」、「新しいタイプの学科」等々についての制度内容について、資料の配布をお願いします。</p>	教育長	
36	磯田 龍一	観光と農業の連携について	<p>本町の基幹産業として、農業と観光の振興は重要な課題であります。不況の影響もあり、去年は観光客も落ち込み新たな戦略が求められて(次項へ続く)</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(36)	磯田 龍一		<p>(前項より) います。</p> <p>こうした中、本町は「天恵の資源」「雪」(パウダースノー)と「山」(羊蹄、ニセコ)「川」(尻別川)と最大の資源があり、今一度、素晴らしい価値を見直し、世界に発信し、宣揚していかなければなりません。</p> <p>この時にあたり、貴重な資源を生かす為にも、農村と都市との交流を通して、滞在型の自然体験を取り入れる等、農業と観光の連携を進め、町の活性化を図るべきと考えます。</p> <p>更に本年度、日光市との広域連携事業を計画していますが、新たな試みとして注目されています。</p> <p>行政の対応として今後の取り組みについてお伺いいたします。</p>	町長	
37	〃	子育て支援(幼保連携)について	<p>少子化による社会不安が、経済不況の一因として拡大しています。</p> <p>こうした背景から、社会全体で子育てを支援する施策の充実が喫緊の課題であります。</p> <p>国も、子ども手当等による、支援策を打ち出していますが、多くの子育て中のお母さんの要望は、子どもを安心して預ける、保育施設の拡充にあります。全国的な傾向として、子どもを産み育てる環境の整備として、幼保連携(一元化)の取り組みが進んでいます。</p> <p>本町に於いても、現施設の老朽化の問題と合わせて、抜本的改善の時期も到来しており、前向きな方向付けが急がれています。</p> <p>町長のご意見を賜ります。</p>	町長	
38	〃	教育の課題について	<p>「教育は国家百年の大計」と言われていますが、未来の宝である、子ども達の多様性を尊重し、育んでいく教育現場の対応が、今日社会の課題として提起されています。大人社会にある「無力感」や「自己中心主義」が、時代の閉塞感に繋がっていると思います。</p> <p>子ども達の、無限の力を引き出して、希望あふれる社会を築く為に、(次項へ続く)</p>	教育長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
(38)	磯田 龍一		<p>(前項より)</p> <p>教育の意識改革が求められています。「教育の為の社会」という命題を実行する鍵は、教育環境の整備、とりわけ教師自身が、子ども達と向き合う中で「人間的な触れ合い」が深まり熟成され育まれて、個性豊かな人格が築かれ、社会に貢献する有為の人材となります。昨今、学力低下の実態が問題視され、「ゆとり教育」が見直されて、新たな教育方針が文部科学省より提示されました。教育本来の目的は、「人づくり」であると思います。子ども達の可能性を引き出す、現場の教職員の暖かい情熱と信頼関係が、強く期待されています。</p> <p>以上の点について、教育の課題と今後の取り組みをお伺いいたします。</p>	教育長	
39	佐名木 幸子	役場の窓口に「つえ」ホルダーの設置を	<p>近年、杖を利用して役場を訪れる高齢者、障がい者などの町民を見掛けることが多くなりました。先日も高齢者の方から、用事を済ませる間、カウンターの前に立てて置くと何度も倒れて不便さを感じているとの声がありました。</p> <p>そこで、窓口に杖を立て掛けるホルダー（器具）の設置をご検討頂きたいと思います。高齢者、障がい者への配慮を、優しい行政サービスの一環として、町長のご所見をお伺い申し上げます。</p>	町長	
40	"	町営住宅について	<p>高齢者住宅（85戸）、寡婦住宅（6戸）については従来の選考方式として、他の住宅については今年度から、公平とする公開抽選が決定となり、5月26日抽選が実施されました。この度の募集は3戸に対し、申し込みは59世帯と厳しい状況下にあります。抽選当日欠席された方はいたのかどうかお尋ね致します。入居者決定に当り、不当選だった56世帯を視て、住宅は絶対数足りないと思いますが、増設等、今後の課題であると考えます。この点を町長はどのようにお考えになっているのかお聞かせ頂きたいと思います。</p> <p>火災や種々の災害に遭われた人のために緊急措置として現在はどの団地に何戸用意されているのかお伺い致します。</p>	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
41	佐名木 幸子	障がい者を持つ家族の不安!! 難問!!について	障がい者を持つ家族は計り知れない程の悩みと心労と将来への不安を抱えながら生活しています。国は障がい者に対する福祉支援の項目は多く載せてあっても、地域での暮らしの実情はまだ福祉支援が充実しているとは言えない箇所があると思っております。その中でも健常者である家族が、急遽入院となった時に、残される(残しておけない)障がい者の事が問題であります。この様に本当に困った人のために、町行政としては、どのように対応し対策をとっているのかお伺いします。倶知安町にも障がい者が緊急事態の時に安心して短期入所できるグループホームを家族の方達は望んでおります。空いている建物を(これから空く所を含めて)利活用されることに取り組んで頂きたいと申し上げ、ご見解を賜りたいと思います。	町長	
42	原田 芳男	北海道新幹線及び並行在来線について	1. 北海道新幹線建設に係る今後のスケジュールについて、ご説明願います。 2. 5月29日に「JR函館本線の存続を求める住民の会(野呂栄会長)」が、設立されました。 町は並行在来線については、どのように考えられていますか? 在来線が残るように取り組むべきではないでしょうか。	町長	
43	〃	福祉ハイヤーについて	1. 所得制限については、極めて不評です。取りやめては、いかがでしょうか。 2. ハイヤー券を現在の20枚から30枚に戻してはいかがでしょうか。	町長	
44	〃	窓口やお知らせなどは、住民目線で	さまざまなお知らせが、町広報や折込で町民に知らされていますが、理解しづらいとの声があります。 住民の声を聞いて、分かりやすくすべきではないでしょうか。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
45	原田 芳男	口蹄疫について	宮崎県では、大変ななっています。 道及び我が町での対応策についてお尋ねします。	町長	
46	森下 義照	防衛力整備計画策定期間による駐屯地維持拡充要望について	<p>本年度は、北海道の自衛隊にとって最重要な年と言われており、すでに5月14日に北海道自衛隊体制維持中央決起大会が東京で実施されております。</p> <p>その中であって、倶知安駐屯地の存続も安心できる状況ではないものと思っております。</p> <p>私は、3月の一般質問でも申し上げましたが、地元倶知安町の陳情のみでは、恒例化的なものと思われがちであるので、最重要な時期でもあり現在の倶知安駐屯地警備区域の7ヶ町村に加え、岩宇地区7ヶ町村、特に原発を抱える泊村をはずすことなく、共同の陳情が今まで以上の効果が上げられるものと思います。また、このことについては前回、町長は要望活動について協力を依頼する考えを示しておりましたが、その後3ヶ月が経過しようとしている現在、協力依頼が取れ、いつの時点で陳情行動をするのか、計画があればお知らせください。</p> <p>また、現在考えていないようであれば、早急な対応をすべきだと思いますが町長のお考えをお聞かせください。</p>	町長	
47	盛多 勝美	農作業の進捗状況について	春からの雪解けの遅れなど低温続きの影響により、農作物の植付けが遅れているようですが、本町の農作業の進捗状況をお聞かせ下さい。	町長	
48	〃	口蹄疫（家畜伝染病）の防疫策について	宮崎県の口蹄疫（家畜伝染病）の拡大問題は、本町への感染の飛び火が非常に心配されます。 本町が取り組まれている防疫対策などをお聞かせください。	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を求める者	メモ
49	盛多 勝美	日光市との観光連携について	日光市との観光連携の事業内容については、日光市側の位置付けでは、二セコを訪れる外国人観光客向けのツアーに世界遺産「日光の寺社」を組み込み、日本の歴史、文化の魅力を体験してもらうことになっているようです。二セコの客を日光に廻そうという発想が強いように感じられますが、この事業内容についてご説明願います。	町長	
50	〃	倶知安厚生病院（救急医療）の経営状況は	以下の2点を、わかる範囲でお聞かせ願います。 1）09年度の倶知安厚生病院（救急医療）の経営状況は。 2）本年2月発足した協議会の協議内容について。	町長	
51	吉田 巖	「じゃがりん号」の運行について	町民の足として昨年度から試験的に運行が始まった「じゃがりん号」は、利用する町民からも色々意見のあったところですが、2年目を迎えた今年度の運行計画についてお聞かせ下さい。 さらに国の補助制度と今後の継続運行についての考え方も合わせて伺います。	町長	
52	〃	子ども手当と町の施策について	国の子ども手当の支給が6月から始まりましたが、本町の状況についてお聞かせ下さい。 もう一点は、本町がこれまで単独で実施してきた、出生祝金はこの際見直しの時期であると思うが如何か。	町長	
53	〃	町有地の宅地分譲について	遊休町有地の分譲は町の将来ビジョンがあって行われるものであり、特に今年度策定する倶知安町住生活基本計画との整合性も必要であります。 (次項へ続く)	町長	

番号	氏名	質問件名	質問の要旨	答弁を 求める者	メモ
(53)	吉田 巖		(前項より) そこで、本年度分譲を予定している白樺団地跡地については十分検討の余地があると思いますが、町長の考え方についてお尋ねします。	町長	
54	〃	早い整備が望まれる学校給食センターについて	計画の進捗状況について 1. 広域はどうなりましたか。 2. 単独の場合、用地の目途はつきましたか。 3. 改築には道産材を使った建物は考えられませんか。	教育長	